

もりり  
北の森林  
国有林



写真：大雪山・北鎮岳を眺む

今月のトピック

・日本美しいの森 お薦め国有林

7

平成30年  
No. 31



国民の森林・国有林

林野庁 北海道森林管理局



2018年は北海道150年  
Hokkaido's 150th Anniversary



# 日本美しいの森 お薦め国有林

新緑のポロト湖①



④秋が始まる湿原

## はじめに

人をはじめとする生き物は、森に生まれ、森に守られて暮らしてきました。幾重にも連なる樹々の緑とふれあい、自然の息吹を肌で感じるとき、私たちの心に、新たな生命の力が芽吹いてくることを感じます。日本の国土の70%は、美しく豊かな森林につまれていきます。林野庁では、みなさまに広く森林に親しんでいただくべく、全国の国有林の中に「レクリエーションの森」を設定しています。

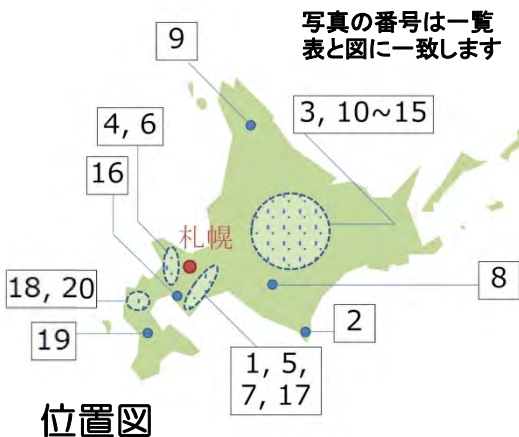


②空からのえりも岬

この中から、特に訪れていただきたい森を「日本美しいの森 お薦め国有林」として選定しています。

## 道内のお薦め国有林

北海道森林管理局管内では、四季折々の自然の彩りとアイヌの暮らしを今に伝える湖畔の森「ポロト自然休養林」、えりも砂漠からよみがえった奇跡の森「えりも風景林」、神秘的な自然湖のほとりにあり、美しい星空が印象的な「然別自然休養林」など、



日本美しいの森 お薦め国有林一覧（北海道森林管理局管内）

図	名称	署等	所在地	特徴			
①	ポロト自然休養林	胆振東部	白老町	アイヌ文化と四季折々の風景と触れあえる森			
②	えりも風景林	日高南部	えりも町	「えりも砂漠の森づくり」の歴史を語る森			
③	然別自然休養林	東大雪支	鹿追町、上士幌町、士幌町	星降る湖で神秘を感じる森 ここでしかできない体験			
④	ニセコ・神仙沼自然休養林	後志	共和町、倶知安町	自然美あふれる湿原と神秘的沼			
このほか							
図	名称	署等	所在地	図	名称	署等	所在地
⑤	えにわ湖自然の森自然観察教育林	石狩	恵庭市	⑬	鹿の子沢風景林	網走中部	置戸町
⑥	天狗山スポーツ林野外スポーツ地域	石狩	小樽市	⑭	ぬかびら野外スポーツ地域	東大雪支	上士幌町
⑦	インクラの滝風景林	胆振東部	白老町	⑮	トムラウシ自然休養林	東大雪支	新得町
⑧	日高自然の森自然観察教育林	日高北部	日高町	⑯	洞爺湖風景林	後志	洞爺湖町、壮瞥町
⑨	アベシナイ風景林	上川北部	中川町	⑰	登別温泉風景林	後志	登別市
⑩	上川浮島風景林	上川中部	上川町	⑱	狩場山自然休養林	後志、渡島	島牧村、せたな町
⑪	白金自然休養林	上川中部	美瑛町	⑲	縁桂風景林		檜山
⑫	嵐山・神居自然休養林	上川中部、北空知支	旭川市、深川市、鷹栖町	⑳	美利河・二股自然休養林	渡島	今金町、長万部町





⑧珊瑚の滝



⑩連理の木 縁柱

「日本美しい森お薦め国有林」が20箇所選定されています。  
 この箇所については重点的な環境整備等を行うため「森林景観を活かした観光資源の創出事業」を実施していくこととしています。  
 事業内容としては、標識類の設置やホームページによる情報の多言語化、景観を確保するための伐採や、施設整備等を進めることとなっています。



③早朝の然別湖

## お薦め国有林の今後

このように、観光資源として位置付けた「日本美しい森お薦め国有林」については、地元の方々による様々なイベント開催等を通じ、その魅力をさらに磨き上げ、より多くの方が日本の美しい森林景観を味わえるよう、管理運営協議会等を中心に、地域（地方公共団体）やNPO、



⑪白金野営場

ボランティア等と協働・連携を図りつつ、山村地域における本格的な観光需要の拡大を図っていくこととなります。  
 北海道森林管理局では、森林をより身近なものとして親しんでもらうためのきっかけづくりを行うとともに、地域資源・観光資源としての森林がより活用され、山村の活性化にもつながるよう取組を進めているところです。  
 どうぞお近くの「日本美しい森お薦め国有林」に足を運んでいただき、自然の息吹を肌で感じてください。

（保全課）



# 地域課題の解決に向けた取組

## 木質バイオマス資源の安定供給による地域創生の取組

### 上川南部森林管理署

#### はじめに

当署管内は、北海道のほぼ中央に位置し管内市町村面積の55%を国有林が占める森林の多い地域です。

また、十勝岳、芦別岳、タ張岳などの雄大な山々は、大雪山国立公園や富良野芦別道立自然公園に指定され、保全すべき地域でもあります。

#### 木質バイオマス資源の安定供給による地域創生

道内各地で木質バイオマスによる大規模発電施設が稼働している中、熱利用は未だ点的な広がりにとどまっています。

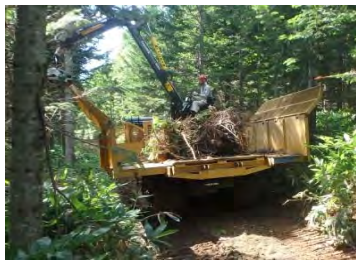
管内の南富良野町では、公共施設等の熱利用のために設置されている木質ボイラーの燃料や、管外の大規模発電施設への燃料供給を目的とした木質チップの製造・乾燥施設が設置されています。

近年、これら木質チップの需要が高まっており、木質バイオマス資源の安定供給による地域創生に向けた取組が期待されています。

#### これまでの取組の概要

#### バイオマス対応型フォワーダの有効な活用に向けて

木質バイオマス資源の安定供給を図るため、林地未利用材の効率的な集荷を目的に、南富良野町森林組合に導入されている「バイオマス対応型フォワーダ」の有効な活用方法等を南富良野町、南富良野町森林組合との連携により、当署においては「バイオマス検討プロジェクトチーム」を設置し検討を進めています。



【バイオマス対応型フォワーダ】  
※荷台の圧縮・拡張機能が備わったフォワーダ

まずは、バイオマス対応型フォワーダによる「積込」、「運搬」、「荷下」方法を検討するため、積込時の「前処理」から土場への「巻立」までについて下記の3パターン

で工程調査を行い、コスト面での検証を実施しました。

工程調査の結果、パターンAのバイオマス対応型フォワーダのみで「積込」、「運搬」、「荷下」

を行うパターンが最も効率的であることが実証され、林業関係者を対象に開催した現地検討会では実際の作業のデモンストレーションを行い、広く意見交換を実施しました。

#### 木質バイオマスに関するシンポジウムの開催

また、地域創生に向けた取組として、林業関係者だけでなく地域の住民の方々を対象に「木質バイオマスを活用した地域創生を考える」をテーマにシンポジウムを開催し「木質バイオマス活用による地域活性化について」の基調講演やパネルディスカッションによる意見交換を行い、約180名の参加者とともに地

パターン別の工程調査結果

パターン	前処理	積込	運搬	荷下	巻立	経費 (円/ADT)
A	グラップル	バイオマス対応型 フォワーダ	バイオマス対応型 フォワーダ	グラップル	グラップル	3,857
B	グラップル	バイオマス対応型 フォワーダ	バイオマス対応型 フォワーダ	グラップル	グラップル	4,276
C	グラップル	グラップル	クローラ ダンプ	グラップル	グラップル	3,986

域の木質バイオマスの将来を考えました。



木質バイオマスに関するシンポジウムの様子

#### 今後の展開

今後はバイオマス対応型フォワーダを活用し、通常で実施している間伐の作業システムにおいて林地未利用材の収集を行った場合の生産性への影響を把握するとともに、効率的な収集方法等について検討することとしています。

また、南富良野町内で生産される木質チップの出荷先・用途を把握し、地域の資源量を踏まえた持続可能な生産量の見通しについて引き続き関係機関との連携により検証を行うこととしています。



# こんにちは森林官です!

日高南部森林管理署  
三石森林事務所  
森林官 大谷 祐司



(写真左が森林官)



## 管内の「紹介」

三石森林事務所は、南北に連なる日高山脈のほぼ中央部、三石川、鳧舞(けりまい)川の upper 部に位置する国有林、約11千ヘクタールを管理しています。

森林事務所が所在する新ひだか町は、平成18年「静内町」と「三石町」が合併し誕生しました。

ミツイシコンブ(通称:日高昆布)が有名で夏には浜一面に昆布が天日干しされ、旨味が凝縮した高品質の製品がつくられています。

また、日本の道百選にも選ばれた静内の二十間道路桜並木も有名で、毎年開催される桜祭りは、例年15万人以上の観光客で賑わいます。



(二十間道路桜並木)

## 森林官の仕事

当森林事務所は私と行政専門員1名の計2名が在籍。多種ある仕事のうち3つ紹介します。

① エゾシカ影響調査  
近年エゾシカが増え、林業被害が増大しています。森林に対するエゾシカの影響調査を進めることで今後の対策に役立てています。



(エゾシカの角こすり痕)

## ② 素材生産事業

国有林の森林整備の一環として、請負により立木を伐採し、素材(丸太)に加工する業務の監督をしています。各種林業機械を活用

し、森林作業道の作設、立木伐倒、枝払い、玉切り、集材、土場で仕分け販売します。中でも、広葉樹の優良丸太は銘木市に出品し出来るだけ高く販売できるように努めています。



(銘木市出品材)



(土場での仕分け作業)

## ③ 造林事業

請負による植栽、下刈り、つる切り等を実行する事業の監督をしています。

ます。未来の健全な森林づくりのための大切な業務です。

## 結びに

今後、国有林の森林資源量は増える見込みですが無限にあるわけではないので大切に活用することが大事です。

また、水や空気をきれいにし、山崩れを防ぐ、動物が住みやすくなるなど多様性のある森林づくりにも思いをはせ、日々、山の中をかけ回っています。



(仕事中发现したキタキツネ)



# センター通信

駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センター

TEL : 0138-51-0381

駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センターの主な活動区域である七飯町大沼周辺の国有林は、大沼国定公園エリアに所在し、水質保全や景観、野生鳥獣生息環境の維持向上等が強く求められ、環境保全や森林整備への関心や期待が高い地域です。当センターでは、森林ボランティア団体や地域関係者等で構成する「大沼自然豊かな森づくり協議会」による「多様性のある森林への再生」及び「森林環境教育の推進」に取り組んでいます。

## 樹木博士を目指して

当センターでは、多くの人達が樹木の名前を識別できるように、それをきっかけとして森林に親しんでもらう「樹木博士認定活動」を推進し、西大沼国有林に設置した常設コースを活動の拠点として認定会の定期開催等を行っています。6月3日(日)の第一回樹木博士認定会には、親子連れなど十五名が参加し、樹木博士を目指しました。



事前学習の様子

まず、事前学習コースで「ブナの葉の縁は波型で、側脈が波のくぼんでいるところへ伸びている」など、葉の形や付き方の違いによる樹種の識別方法を学習します。

次は、テストコースで、二十種類の樹木の識別試験に挑戦です。試験木の葉や幹をよく観察して手で触るなど、樹木の特徴を思い出して、解答题紙に木の名前を記入します。

最後に、試験結果に応じて段・級位を決定し、樹木博士認定書が授与され、さらに上位を目指し、次回認定会への挑戦を申し込む参加者もいました。

これまでに、延べ千七百四十九人に樹木博士の称号を付与しており、今後も、多くの人が森林とふれあ

きつかけづくりの活動を進めていきます。

## 広葉樹の森林づくり

吉野山国有林では、針葉樹人工林の伐採跡地に広葉樹を植栽するなど、大沼周辺に元々自生していた広葉樹林への誘導に取り組んでいます。そのため、大沼周辺の広葉樹の種子から発芽させた実生苗や、天然更新した稚樹の山引き苗を育てています。



カミネッコンの作成

6月16日(土)、同協議会メンバーと一般参加者の総勢二十四名による「多様性のある森林への再生」を目的とした森林作業を行いました。

今回は、これまで育てた広葉樹の苗をカミネッコン(再生紙段ボールの植樹

ポット)に植え込むバイオブロックによる植付けです。初めての参加者は、カミネッコン作りに手間取っていましたが、経験者からのアドバイスを受けながらの作業で、植樹ポットをスムーズに組み立てるようになり、苗を丁寧に植え込んでいました。



広葉樹林への誘導

ミスナラやイタヤカエデなどの苗を植え込んだバイオブロック百五十三個が完成し、カラマツ人工林の上木が疎開した部分に、七個を一組に色んな樹種を組み合わせて設置しました。

今後は、植栽した苗の成長を促進させるための下草刈り作業等を行って、広葉樹の森林へと誘導していきます。

# 各地からの便り

「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

**未来の林業・林産業の担い手を育成**

平成30年5月31日(木)、6月1日(金)の両日、旭川農業高校森林科学科3年生36名と先生2名を下川町に招き、林業実習体験と職場見学を行いました。



間伐木の調査

一日目は町有林で標準地調査の実習や間伐木の選定について高校生と一緒に議論をしながら実習を行いました。二日目は職場見学を行い、業務内容の説明やドローンの実演などを行いました。

今後林業・林産業の人材育成に努めてまいります。  
(上川北部森林管理署)

**然別自然休養林保護管理協議会による登山道整備**

平成30年6月6日(水)、然別自然休養林保護管理協議会による登山道整備が行われました。本整備は、利用者が安全に休養林を活用できるようにすることや登山道以外の踏み荒らしを防ぐことを目的とした毎年春・秋の定例活動です。



刈り払いの様子

当日は28℃と大変暑い中でしたが、ササの刈り払いや昨年冬に発生した倒木の処理に汗を流しました。然別の神秘的な風景を体感してもらうことを願いつつ、協議会の活動は今後も継続していきます。  
(東大雪支署)

**12年のバトンをつなぐ、高校生への森林環境教育**

平成30年6月6日(水)、8日(金)に函館大付属有斗高校・柏稜高校の1年生に対し、七飯町カリマ国有林内の「有斗希望の森」「柏稜永遠の森」で下刈り体験を実施しました。この森づくりは平成16年の台風で被害を受けた国有林をよみがえらせるため12年もの間下刈り作業が両校の生徒たちによって引き継がれてきました。作業を通して、自分と森林とのつながりを考えてみる良い機会になったようです。  
(渡島森林管理署)



作業が終わり「大きくなあれ」

**木育ひろばinチ・カ・ホ**

平成30年6月9日(土)、10日(日)の2日間、札幌駅前通地下歩行空間で「木育ひろばinチ・カ・ホ」を開催しました。

「北海道木育フェスタ2018」の一環として、北海道森林管理局では輪切り板に自分の好きな絵を描いてもらう「オリジナルコースターづくり」や「樹種の見本や種の展示」など、多くの方々に色々な木にふれあう体験をしていただきました。



木育フェスタの様子

(北海道森林管理局)



札幌市内の公共施設等を夜間に開放し、文化プログラムを市民に提供する「カルチャーナイト」を北海道森林管理局において開催します。

〈開催日時〉

平成30年7月20日(金) 17:00~20:30

〈開催場所〉

北海道森林管理局1Fホール(札幌市中央区宮の森3条7丁目70番)

〈内容〉

- 紙でつくる木のタネ飛ばし・木のコースターづくり
- おがくず粘土細工(もくねんさん)・森のしごと漫画展

★全て参加無料

もくねんさん

木のタネ飛ばし

漫画展

コースター

—お問い合わせ先—

技術普及課 011-622-5245



## 夏休み子ども体験デー

家族と一緒に来てね!

参加無料

小学生のみなさん!わたしたちと一緒に、いろいろな生きものや野菜・木にふれて、わたしたちの生活の基本となる農業・林業・水産業を感じ、考えてみませんか?

日時 8月2日(木) 10:00~15:00

8月3日(金) 10:00~15:00

場所 モエシ沼公園 ガラスのピラミッド

(札幌市東区モエシ沼公園1-1)

体験コーナー

プログラムの詳細は、ホームページを見てね!  
<http://www.maff.go.jp/hokkaido/press/>

北海道農政事務所 わくわく 子ども

検索

- 木のコースター・ペンダント・キーホルダーづくり
- おがくず粘土細工
- きぼう(木棒)のフル
- イカスミ魚拓体験
- さとうのひみつ
- 乳しほり体験
- 動物とお肉のクイズ
- のうちくさんペーパークラフト
- 見比べてみよう!おしとくだもの
- フロックリースフラウトの栽培体験

—お問い合わせ先— 技術普及課 011-622-5245

## 「山の日」記念 小樽天狗山登山会

感じよう、山の恵み、森の恵み

募集人数

先着100名

対象:小学生以上  
小学生は保護者同伴

平成30年8月4日(土) 9:30~14:00

荒天の場合は中止

集合場所と時間

参加費無料(ロープウェイ代別)

無料送迎バスご利用の場合 ・北海道森林管理局(札幌市中央区宮の森3条7丁目70) 7:00までに集合  
・北海道庁北門前 7:20までに集合

自家用車ご使用の場合 小樽天狗山ロープウェイ乗り場(小樽市最上2丁目16-15) 9:00までに集合

参加者準備品

昼食・飲み物・雨具・タオル・帽子・登山靴等

—お問い合わせ先— 技術普及課 011-622-5245

〈申込締切〉平成30年7月17日(火) ※定員に達し次第受付を終了します

〈申込方法〉参加申込書(局HPよりダウンロード)に必要事項を記入し、FAXまたはメールでお送りください

もり  
広報 「北の森林 国有林」7月号  
発行 北海道森林管理局  
編集 総務企画部 企画課  
〒064-8537 札幌市中央区宮の森  
3条7丁目70  
I P 電話 050-3160-6300  
電話 011-622-5213  
F A X 011-622-5194  
<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>

## 行事・イベント情報

8月5日(日曜日)  
北海道森林スポーツフェスタ  
×  
岩見沢トレイルラン  
(いわみざわ公園野外音楽堂キタオン)